

2019年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営史特論B		担当教員	谷崎 敏昭					
	英語授業科目名	Special Lecture on Business History B		単 位	2	学期	後期			
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連						
履修条件	特になし									
テーマ・副題	経営史の現代的意義									
授業の教育目的・目標	経営史研究の方法論を学び、日本の企業発展の過程を理解する。高いレベルの知識を得るためには、過去の経験や理論についての知識を得ることが必要である。									
授業の理解度の到達目標	現在社会で問題となっている経営学上の諸問題について、歴史を踏まえた理解が出来るようになる。									
授業キーワード	科学的管理 イノベーション 情報化 グローバル化 資本主義システム									
授業の内容	講義を行うと同時に、毎回テーマを決めてひとつの問題について話し合う。 P.F ドラッカーの視点に基づく講義である。									
授業の方法	講義と討議。院生の積極的な発言を期待している。									
授業展開	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1 アメリカ経営学と日本経営学 2 フォードシステムと大量生産 3 シュムペータとドラッカー 4 資本主義システムと現代 5 日本の製造業 6 日本の流通業 7 日本の労働問題 8 経済循環論 </td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;"> </td> <td style="width: 45%; vertical-align: top;"> 9 バブル経済とその崩壊 10 産業構造の転換 11 企業の業種転換 12 知的財産権と経営戦略 13 グローバル化と日本的経営 14 金融資本の発展 15 少子高齢化と企業経営 </td> </tr> </table>							1 アメリカ経営学と日本経営学 2 フォードシステムと大量生産 3 シュムペータとドラッカー 4 資本主義システムと現代 5 日本の製造業 6 日本の流通業 7 日本の労働問題 8 経済循環論	9 バブル経済とその崩壊 10 産業構造の転換 11 企業の業種転換 12 知的財産権と経営戦略 13 グローバル化と日本的経営 14 金融資本の発展 15 少子高齢化と企業経営
1 アメリカ経営学と日本経営学 2 フォードシステムと大量生産 3 シュムペータとドラッカー 4 資本主義システムと現代 5 日本の製造業 6 日本の流通業 7 日本の労働問題 8 経済循環論	9 バブル経済とその崩壊 10 産業構造の転換 11 企業の業種転換 12 知的財産権と経営戦略 13 グローバル化と日本的経営 14 金融資本の発展 15 少子高齢化と企業経営								
成績評価方法	レポート（70%）と授業貢献度（30%）で評価する。									
成績評価基準	A（100~80点）、B（79~70点）、C（69~60点）、D（59点以下）。									
テキスト	授業中に指示する。									
参考図書	授業中に指示する。									
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	毎回 2 時間程度、テーマに応じた文献を読み問題点を整理しておくこと。さらに研究室ホームページ上の資料を確認しておくこと。									
学生へのメッセージ	参照 http://tyit.blogspot.com/ 現代の経営上の問題を、歴史的視点で考える。									
オフィスアワー	木曜日 12 時 50 分～14 時 20 分									
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (内線 5403)		メールアドレス	tanizaki@jobu.ac.jp					
人数制限	制限しない。									